



みんなで築こう 人権の世紀

- 考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心 -

身近なことから人権を考えてみませんか

数秒のコミュニケーションから生まれるもの

私は、毎日ではないのですが、少しでも時間があればウォーキングをするように心掛けています。犬の散歩をしている人、畑仕事をしている人、ご夫婦でウォーキングをしている人、登下校中の小中学生などたくさんの地域の方々と会います。

「おはようございます」、「こんにちは」、「いってらっしゃい」、「お帰りなさい」と声を掛けるとニコッと頭を下げる人、慌てて返事をする人、元気よくあいさつする子など様々です。中には黙っている人もいますが、何回か繰り返すうちに、先に声を掛けられ、私の方がビックリする時もあります。あいさつを交わす笑顔で外の寒さとは反対に心の中がポカポカ温まり、自然と顔もほころび身も心も軽やかになります。

ただのあいさつと思われるかもしれませんが、人との関係が希薄になりつつある現代、この数秒のコミュニケーションこそがお互いの信頼関係をつくる第一歩だと思います。何回も積極的にあいさつを繰り返すことによって、家族はもとより友達同士、地域住民の方々との親しみが深まり、お互いに思いやる気持ちも生まれるのではないのでしょうか。

【人権に対するお悩み・お問い合わせ】

福祉課内 人権擁護委員会事務局 (☎64・7104)

・東安中学校	32,993円	・登龍中学校	21,091円	・牧小学校	24,274円	・結小学校	15,153円	・名森小学校	26,138円	◆歳末たすけあい募金	1,000,000円	・臼井信二	100,000円	・説田正清	47,834円	・昭和三十二年度結小学校卒業生一同	12,000円	◆町へ	87,000円	◆町社会福祉協議会へ	87,000円	・住友化学労働組合	87,000円	・芝原ゴルフ会	12,000円
--------	---------	--------	---------	-------	---------	-------	---------	--------	---------	------------	------------	-------	----------	-------	---------	-------------------	---------	-----	---------	------------	---------	-----------	---------	---------	---------

(敬称略)

ご寄附ありがとうございます



▲臼井信二さん



▲昭和三十二年度結小学校卒業生一同



▲住友化学労働組合



▲説田正清さん



▲小中学校歳末たすけあい募金